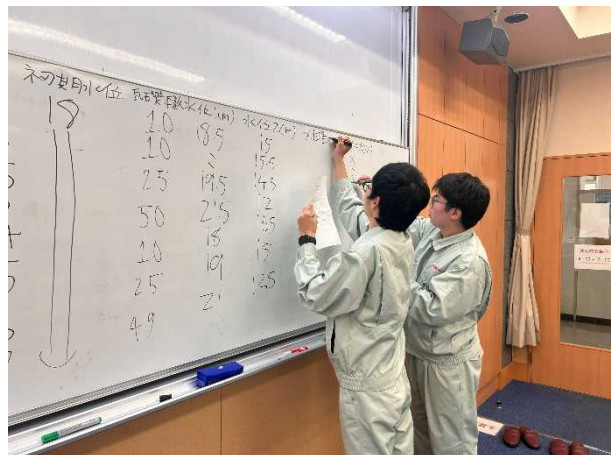


八戸工業大学でのフィールドワーク活動

1 目的 防災についての探究活動を進める中で、八戸工業大学の研究を現地見学し、災害についての知識を身に付けることを目的とする。

2 実施日 令和8年6月2日(火)

3 講師 八戸工業大学 教授 高瀬 慎介 氏



4 感想

- 地震のエネルギーの大きさや、瓦礫によって川の水位に差が出ることがわかった。
- 防災について多くの視点をもとに考えることが大切だと思った。八戸工業大学の設備や建物を見学することができ参考になった。
- 自分たちが知っている防災知識の他にも、津波による被害や地震について学ぶことができた。実験装置を使った際、瓦礫により水位が上がる様子を目の前で見ることができ、災害の恐ろしさを知った。